

まごころ LETTER

令和 6 年 9 月号



医療法人社団まごころ

〒284-0043

四街道市めいわ 3-16-8

メール: info@magokoro-zaitaku.com

ホームページ:

<https://www.magokoro-zaitaku.jp>



四街道まごころクリニック

TEL 043-309-8261



まごころ訪問看護ステーション

TEL 043-312-1423

まごころ在宅ケアマネジメント

TEL 043-239-2082

みなさま、 災害時の準備はされていますか？



9月1日は防災の日です。

9月は台風の多い時期であり、過去に大きな被害があったことから、防災意識を高めるために防災の日を制定されたと言われています。

普段の備えに加えて、自宅療養されている方がいるご家庭で備えておいた方がいいことをまとめてみました！

○食事について

ご本人の状態に合った防災食を準備していますか？

摂食嚥下障害の方は災害時に避難所などで配られる食事では安全に召し上がることができない場合があります。市販の嚥下困難者用食品は賞味期限が1年前後のため、自治体で備蓄するのが難しい状況です。



ご家庭でレトルトの嚥下困難者用食品や水分補給用のゼリー飲料、とろみ調整食品、栄養補助食品などを1週間分程度準備しておきましょう。普段から使用することで、災害時にも食べ慣れた食事ができ、ローリングストックもできます。災害時だけでなく、ご家族が忙しい時や体調が優れない時にも活用できます。また、栄養補助食品は少量で効率的に栄養を補給できるため、ご家族みなさまで召し上がることもできます。口腔ケア用品を併せて用意しておくことさらに安心です。

○お薬について



定期的にお薬を服用されている方は、避難所で処方士の相談ができる場合もありますが、時間がかかったり、薬が限定されることもあるので、余裕をもって手元に1週間分は常にあるようにしておきましょう。薬が次の診察日までギリギリの場合は、医師に相談しましょう。

○介護ベッドについて



ベッドによっては、停電時に手動で操作できる方法があります。メーカーによって異なりますので、取扱い説明書を確認するか、福祉用具の担当者にあらかじめ確認しておきましょう。また、ベッドまわりの棚などは、最上段に物を置かないようにする、転倒防止グッズを活用するなどの対策もしておきましょう。

上記の準備に加え、家族や関わりのある方たちで安否確認の方法を決めておくことも大切です！！

★第6回日本在宅医療連合学会大会★

『第6回日本在宅医療連合学会大会』が、7/20(土)・21(日)の2日間に渡り開催されました。今年は、千葉市の『幕張メッセ』での開催であったため、まごころからも多くの職員が参加してまいりました。

以下、登壇したスタッフの発表内容を紹介させていただきます。

○院長 梅野：シンポジウムにて座長として参加
『つながろう！心不全診療の病院－在宅連携』

○同行看護主任 湊：シンポジウムにて発表
『在宅医療インテグレーター活動報告』

交流集会を企画

『診療同行看護師の集い～診療同行看護師ってなんだろう？を語ろう』

ポスター発表 ★優秀演題受賞★

『診療同行看護師の働きで必要なものは？

アンケート結果から見えてきたもの』

○事務主任 若塚：シンポジウムにて発表

『日本在宅医療事務連絡会合同企画

うまくいっている在支診・在支病で活躍する事務たち～縁の下の力持ち～』

○管理栄養士 伊藤：ポスター発表

『グルコーストランスポーター1欠損症に対する胃瘻からの

ケトン食投与における在宅療養診療所の管理栄養士の関わり』



巻き爪治療のお知らせ



四街道まごころクリニックでは巻き爪治療をはじめました！

当院の巻き爪治療は、矯正具を装着する方法による治療です。

保険適用外の治療となるため、治療費は全額自費で **13,200円**となります。

また、水虫のある方は水虫の治療後に巻き爪治療が開始となります。

巻き爪でお困りの方は、ぜひご相談ください！！

(※治療日は木曜日のみとなります。)

★編集後記★

みなさま、今月のまごころ Letter はいかがでしたでしょうか？

「もっとこんなことを知りたい！」「こんなことを教えてもらいたい！」などあれば、訪問の際にお聞かせいただけたらと思います。

今回作成をしながら、災害に備えて準備しておかなければいけないことの大切さを改めて気づかされました。いざという時のため、今回の内容がみなさまの備えに少しでも力になれば嬉しいです。(同行看護師:鈴木(未)、事務:金井)